

日時 2018 年 2 月 15 日（木）午後 6 時～8 時

場所 文京区区民センター 3F・B 会議室

出席 12 名

テーマ 1 坂の勾配変化について

- 1) 明治天皇中山道巡行の場合 発表： 松本崇男
- 2) 都電と坂 発表： 原征男
- 3) 坂の勾配変化と現在の土木基準について 発表： 中垣創三

テーマ 2 横関英一『江戸の坂 東京の坂』より「急坂を意味する坂名」 発表：松本崇男

テーマ 1 では「坂の勾配変化」を取り上げた。明治時代になると馬車や人力車などが利用されはじめ、より広くより緩やかな道が必要となっていた。そうした中から二つの事例を紹介した。関連して現在の土木基準では坂の勾配がどのように扱われているかを取り上げた。

テーマ 2 では「急坂を意味する坂名」を取り上げた。横関英一『江戸の坂 東京の坂』から 7 坂の例を、全国の坂の中から 40 の坂名を例に取り上げた。バラエティー豊かな急坂を意味する坂の名前から、急坂に苦しめられた先人の暮らしをうかがい知ることができた。